



あとり

発行日：2018年8月31日
 編集・発行：NPO・ACT板橋
 たすけあいワーカーズ
 あやとり広報委員会
 発行責任者：今澤てる子



第20回あやとり定期総会報告

2018年5月26日（土）第20回定期総会を生活クラブ館徳丸の中にある、あやとりデイサービスルームにて行いました。メンバー39名中、出席18名、委任状4名、書面表決12名で全ての議案が可決されました。

監事からは、「設立から20年を過ぎ、社会の状況も大きく変わってきています。設立時の理念や趣旨が現在の状況に適しているかを再検討する時期になっていると考えます。あやとりの目指す介護や子育て支援をメンバーひとりひとりがもう一度出し合い、確認して、言葉にしていくこと。それをわかりやすい言葉で発信していくことを希望します。」との意見が出されました。

事業に追われる日々ですが、これから先のことを考える時期に来ているとメンバーも感じています。あやとりメンバーがやりたいことは何だろう？やれることは何だろう？を深める年にしたいと思えます。あやとりらしさを再認識し今後へ繋げるために、あやとりらしいケアをわかりやすい言葉10で表す取り組みを始めています。

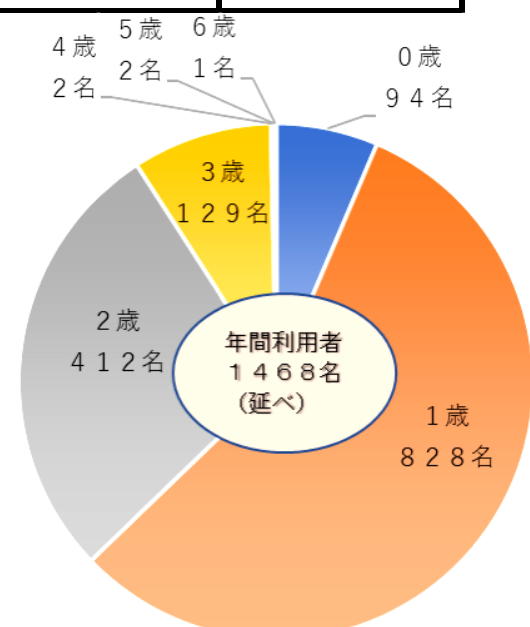
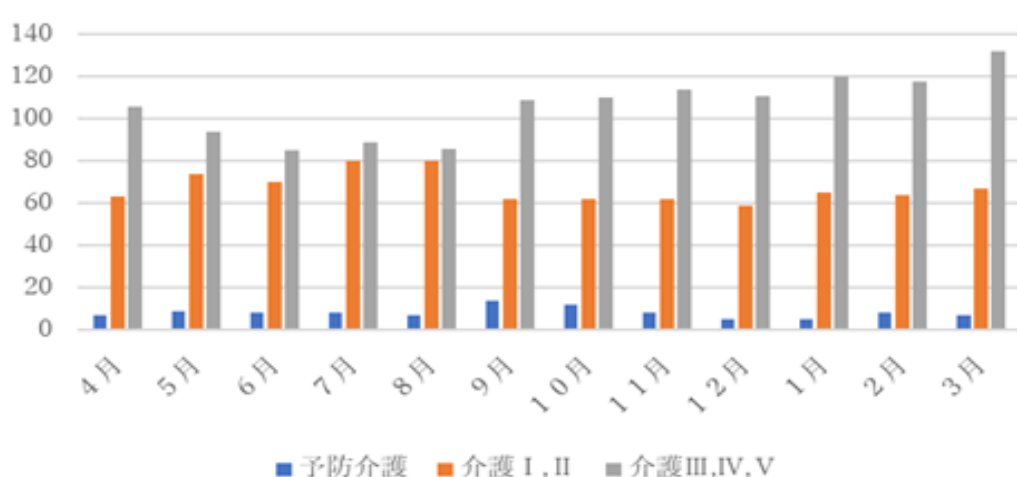
利用者さんもメンバーも笑顔が絶えないあやとりを目指し、これからもみなさまのご意見を頂戴し、引き続きご支援を頂けますようよろしくお願い致します。

2017年度 活動報告

事業別訪問利用状況

事業別	実人数	利用回数	利用時間
ACT自立援助サービス	12	158	825
提携外独自自立援助サービス	2	57	505
介護保険 訪問介護	22	2328	2176.1
介護予防・日常生活支援総合事業（国基準）	9	602	612
介護予防・日常生活支援総合事業 区独自緩和型サービス	1	4	29.3
行政委託	0	0	0
障がい福祉サービス	8	421	531.9
重度訪問介護サービス	0	0	0
地域生活支援	4	465	291.5

デイサービス利用者状況（延べ 1274 名）



活動だより

訪問

あやとりを支えてきた60代のメンバーに、印象に残ることや自分の思いを綴ってもらいました。

福祉園送迎バスの乗り場までの移動支援

13年間福祉園に通っている彼は、お母さんとの暮らしに、他の事業所も含め多くのヘルパーが関わっていく中で、共に歩き、過ごし、少しずつ、少しずつ心を開ける場を増やしていきました。お母さんも一人で担ってきた事のほんの一部をヘルパーに委ねたことで、自分自身の人生を考え、一步を踏み出すきっかけになったそうです。

そんなお二人との出会いの中、私が体調を崩しお休みを頂き、何か月ぶりにケアに伺うと、彼がとびきりの笑顔で迎えてくれました。ありがとう。ステキなプレゼントでした。私もお二人に支えられてきたことを実感しました。

(齋藤)

Sさんは認知症でした。ご主人のケアから始まって10年弱のお付き合いになりました。感情が豊かで、時には辛辣な言葉ができる方でした。後年は身体も弱り、言葉も出なくなっていました。私が少し強引なケアをすると、すぐに叱られました。頭や腕をポンと軽く叩くのです。「他にやり様があるでしょう」と受け取れるポンでした。お顔を見てこれからする事を伝えると、何かを理解して下さるようでした。私は、少しは安心してもらえる存在になっていたでしょうか？

(泉谷)



私があやとりに入るきっかけになったのは、訪問介護やデイサービスの他に、子育て支援のおやこ舎の存在を知ったからです。介護の仕事だけではなく、小さな子どもと関わりたいという思いがありました。最初の頃は、おやこ舎でのケアに慣れるのに大変でした。今は孫もでき、おやこ舎の子どもたちと同じ感覚で見られるので、おやこ舎にも関わっていて良かったなあと思っています。

現在は一人残った親の介護もあり、訪問介護の仕事も調整してもらい、以前ほどハードではありませんが、どこまで続けていけるのか自分自身に挑戦していこうと思っています。

(栗原)

訪問ヘルパーになって

20年以上前、東京都のヘルパー養成講座(無料)を受講し、その後ひょんなことから訪問ヘルパーになりました。ある時、訪問先のIさんという女性が、ケアを終了し雑談をしている時、「あなたは千人針見たことありますか?」と言いながら引出しから出してきたものが晒木綿の千人針でした。テレビドラマなどでは見たことはありましたが、実物を見たのは初めてでした。Iさんは、戦争中無事帰還を願い、晒木綿に千人の女性に赤い糸で結び目を作ってもらうために路地に立たれたそうです。

このように人生経験豊かな方と出会い、教を乞うことができる訪問ヘルパーに就いてよかったと思うこの頃です。

(笹嶋)

デイサービス



ある日の献立

本日の昼食メニュー

ウィンナーピラフ
ケチャップ味 枝豆のせ
オクラとはんぺん入り卵焼き
えのきと梅ジャムの和えもの
ごぼう、竹輪、椎茸の煮物
きゅうりのぬか漬
豆腐と大根菜のみそ汁
ブルーベリー



手作りのケーキで
Happyバースデー!!



ダイルームでの食事風景

調理師の
矢野さん



調理担当の仕事をはじめてから、10年以上の月日がたちます。最初は、メニューを考えたり、時間内に仕上げる事が大変で、冷汗をかいたり、アタフタして作っていた事を思い出します。

利用者さんやスタッフからのリクエスト等で、初挑戦する料理を一品ずつ増やし続け、レパートリーも多くなり、お蔭様で今では何でも楽しく作れるようになり、私の大きな自信になっています。資格だけでは何も出来ず、経験はとても大事だとつくづく感じます。

おやこ舎



外観

ベビーベッドと
遊びのスペース

明るい室内

あやとりが「乳幼児一時預かり」のおやこ舎を始めて15年、板橋区の「定期利用保育事業」を受託してから7年目に入りました。年々、近隣保育園の数は増えていますが、「保育園」ではない「おやこ舎」だからできる子育て支援があると私たちは考えています。

- ◇ 就労の準備期間、家庭の緊急時や、子育て中の息抜きなど、様々な場面で支援ができるように保護者の意向をその都度聞き取り、状況に合わせた利用を提案しています。
- ◇ 子ども一人ひとりの成長段階や個性を理解し、その日の様子を利用票に書き、口頭でもお伝えします。保護者とのコミュニケーションを大切にすると、少人数の特性を活かしています。
- ◇ 子どもにとって毎日の外遊びは重要と考え、その日の人数と年齢層を考慮の上、保育士とスタッフを十分に配置し、適切な遊び場所を選択しています。
- ◇ 限られたスペースで安全に保育できるよう設備や玩具など改善策を定期的話し合い、整えています。
- ◇ また、災害や不審者の侵入などの場面を想定した避難訓練を月に一度実施しています。保護者には緊急避難場所と伝言ダイヤル利用についてお知らせしています。

防災ズキンを
被る練習？

みんな大
好き水遊

これらの事を大切に安全第一な保育を行っています。



《あやとり定例会》

あやとりでは、毎月最終の土曜日の午前中を定例会の日と決めています。各事業やACT会議の報告、地域活動についての情報を共有し意見交換を行っています。

また定例会では、学習委員会が1年間の学習計画を立てて行っています。7月は、熱中症の学習会を行いました。資料に基づき今一度基本を学び、ケア中の注意点や、気付いたこと、利用者さんの様子を出し合いました。市販のアルカリイオン飲料は糖分を多く含み、逆に塩分の吸収を妨げたり、糖分の採り過ぎになったりします。塩分と水分が良いということで、味噌汁が大変有効だという話になりました。(味噌汁すごい!!)



定例会の様子

午後からは、ACT理事の池口さんと豊泉さんと共に、新自立援助サービス「つながるケア」の共通理解を深めました。あやとりからは、キャンセル料についての疑問を出しました。

定例会はメンバーが集まる貴重な時間です。

学習委員会
が用意した





おしゃべりカフェを開きます♪

すてきなバラのバッグチャームを作ります。
その後は、お茶とお菓子をいただきながら
皆でワイワイがやがやおしゃべりをしませんか？ お待ちしております。

日時：9月8日(土) 13:00~15:00

場所：あやとりデイルーム（板橋区徳丸2-30-16生活クラブ館徳丸2階）

参加費：500円（材料費・お茶菓子代等）

申し込みは、Tel 5922-3560 または fax 5922-3561まで

ACT

アビリティ共済が
新しくなります



“ 使う人が考えた安心の保障プラン ”

アビリティ共済（少額短期保険）が2018年10月（9月更新分）より、すべてのプランで掛け金がお安くなります。さらに

- ほすぴたプランに傷害通院が適用になりました
- 傷害通院にもワーカーズケアが使えるようになりました
- たすけ愛プラスからたすけ愛への移行年齢が65歳から可能になりました。

益々使い易くなったアビリティ共済をよろしく申し上げます

私たちと一緒に働きませんか？

訪問・デイ “自分が老後に受けたいと思う介護”、“自分が老後に通いたいと思うデイサービス” はどんなものかを一緒に考えながら明るく元気な仲間と活動してみませんか？ 定年後の社会参加も大歓迎！

おやこ舎 親と子どもに寄り添った保育をしています。（保育士免許無くても可）

子育ての合間の時間を活かしたパートタイマー、ダブルワークも大歓迎！

まずは、ご相談下さい！

担当 今澤（訪問・デイ Tel 5922-3560）
関原（おやこ舎 Tel 3968-1701）

あたたかい善意に感謝します



あやとりの活動に賛同し、ご支援をいただきまして、ありがとうございました。

ご寄付を匿名の方より頂戴しました。
デイルームの防災遮光カーテン他の購入に充てさせて頂きました。冷房の効率が数段上がりました。

その他、介護用品等大勢の方からご寄付頂きました。心よりお礼申し上げます

編集後記

今年の夏は各地で水害や猛暑で大変な日々を過ごされている方も多いと思います。心よりお見舞い申し上げます。最近ではエコの為に図書館などに涼を求めに行ってもあまり涼しくありません。一昔前までは冷房が効きすぎて上着を羽織らないと寒いぐらいでしたのにね。平成最後の夏は忘れられない夏になりそうです。
広報委員会一同

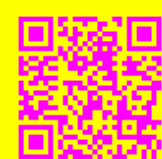
〒175-0083 板橋区徳丸 2-30-16
生活クラブ館徳丸 2 階

E-mail : actayato@oak.ocn.ne.jp

TEL : 03-5922-3560

FAX : 03-5922-3561

H P : http://act-ayatori.com/



おやこ舎



外観

ベビーベッドと
遊びのスペース

明るい室内

あやとりが「乳幼児一時預かり」のおやこ舎を始めて15年、板橋区の「定期利用保育事業」を受託してから7年目に入りました。年々、近隣保育園の数は増えていますが、「保育園」ではない「おやこ舎」だからできる子育て支援があると私たちは考えています。

- ◇ 就労の準備期間、家庭の緊急時や、子育て中の息抜きなど、様々な場面で支援ができるように保護者の意向をその都度聞き取り、状況に合わせた利用を提案しています。
- ◇ 子ども一人ひとりの成長段階や個性を理解し、その日の様子を利用票に書き、口頭でもお伝えします。保護者とのコミュニケーションを大切にするという、少人数の特性を活かしています。
- ◇ 子どもにとって毎日の外遊びは重要と考え、その日の人数と年齢層を考慮の上、保育士とスタッフを十分に配置し、適切な遊び場所を選択しています。
- ◇ 限られたスペースで安全に保育できるよう設備や玩具など改善策を定期的話し合い、整えています。
- ◇ また、災害や不審者の侵入などの場面を想定した避難訓練を月に一度実施しています。保護者には緊急避難場所と伝言ダイヤル利用についてお知らせしています。

防災ズキンを
被る練習？

みんな大
好き水遊

これらの事を大切に安全第一な保育を行っています。



《あやとり定例会》

あやとりでは、毎月最終の土曜日の午前中を定例会の日と決めています。各事業やACT会議の報告、地域活動についての情報を共有し意見交換を行っています。

また定例会では、学習委員会が1年間の学習計画を立てて行っています。7月は、熱中症の学習会を行いました。資料に基づき今一度基本を学び、ケア中の注意点や、気付いたこと、利用者さんの様子を出し合いました。市販のアルカリイオン飲料は糖分を多く含み、逆に塩分の吸収を妨げたり、糖分の採り過ぎになったりします。塩分と水分が良いということで、味噌汁が大変有効だという話になりました。(味噌汁すごい!!)



定例会の様子

午後からは、ACT理事の池口さんと豊泉さんと共に、新自立援助サービス「つながるケア」の共通理解を深めました。あやとりからは、キャンセル料についての疑問を出しました。

定例会はメンバーが集まる貴重な時間です。

学習委員会
が用意した

